

平成30年5月14日
四国電力株式会社

伊方発電所3号機 非常用ディーゼル発電機の火山灰対策の強化について

当社は、伊方発電所3号機の火山灰対策として、平成29年12月、非常用電源設備である非常用ディーゼル発電機の吸気消音器に着脱可能な火山灰フィルタ(カートリッジ式フィルタ)を配備し、非常に高い火山灰濃度環境下においても、非常用ディーゼル発電機が確実に機能を維持できるよう対策を実施しています。

このたび、当社は、非常用ディーゼル発電機の火山灰対策の強化に資する観点から、より一層高性能な改良型フィルタを導入することとしました。改良型フィルタは、従来型と比較して、より確実に火山灰の侵入を防止することができ、更に余裕を持った対応が可能となります。

当社は、今後とも伊方発電所の安全性・信頼性向上に向けて、不断の努力を行ってまいります。

非常用ディーゼル発電機は、運転のために空気(外気)を取り込む必要があり、吸気系統を設けている。吸気系統の端部には消音器を設置している。

(参考) 火山灰フィルタ概念図

